



平成 23 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社神鋼環境ソリューション  
代 表 者 名 取締役社長 青木 克規  
コ ー ド 番 号 6 2 9 9  
上 場 取 引 所 大証第二部  
問 合 せ 先 総務部長 山本 新  
(電話：078-232-8018)

### 平成 24 年 3 月期第 2 四半期の業績予想と実績との差異及び 通期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 4 月 26 日に公表しました平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）の業績予想と実績に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想につきましても修正しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との差異について

##### (1) 差異の内容

○平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	30,000	850	750	300	3円72銭
今回実績 (B)	29,852	1,420	1,448	638	7円93銭
増減額 (B-A)	△148	570	698	338	—
増減率 (%)	△0.5	67.1	93.1	112.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	30,037	1,169	1,165	719	8円93銭

○平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	22,000	1,100	750	9円31銭
今回実績 (B)	22,034	1,468	995	12円36銭
増減額 (B-A)	34	368	245	—
増減率 (%)	0.2	33.5	32.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	22,541	1,309	950	11円79銭

(2) 差異理由

第 2 四半期累計期間の売上高については、水処理関連事業では海外水処理案件の売上時期ズレによる減収等があったものの、廃棄物処理関連事業での連結子会社を含む工事進捗前倒しによる増収等があり、連結・個別業績ともにほぼ前回予想並みとなりました。利益面では、廃棄物処理関連事業におけるコストダウンに加え、工事進捗前倒しなどの影響もあり、連結・個別ともに前回予想を上回りました。

2. 平成 24 年 3 月期通期業績予想の修正について

(1) 修正の内容

○平成 24 年 3 月期通期連結業績（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	70,000	3,350	3,200	1,700	21 円 10 銭
今回修正 (B)	71,500	3,700	3,600	1,850	22 円 96 銭
増減額 (B - A)	1,500	350	400	150	—
増減率 (%)	2.1	10.4	12.5	8.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	69,605	3,192	3,135	1,836	22 円 80 銭

○平成 24 年 3 月期通期個別業績（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	51,000	2,350	1,450	17 円 99 銭
今回修正 (B)	52,000	2,800	1,750	21 円 72 銭
増減額 (B - A)	1,000	450	300	—
増減率 (%)	2.0	19.1	20.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	50,520	2,282	1,558	19 円 34 銭

(2) 修正理由

平成 24 年 3 月期通期の売上高は連結・個別業績ともに前回予想を若干上回る見通しです。利益面では、第 3 四半期以降において、研究開発費の増加や第 2 四半期累計期間内での工事進捗前倒しの影響が見込まれるものの、第 2 四半期累計期間内でのコストダウンによる増益に加え、第 3 四半期以降における化学・食品機械関連事業での増益もあり、通期においても、連結・個別ともに前回予想を上回る見通しです。

以 上